

聖霊降臨節第22週 主日礼拝

2018年10月14日 第一礼拝(午前8:00～) 第二礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『詩篇』4篇3-5節(旧約909頁)	司会者	
※開会の賛美	新聖歌10「天地に勝る」	—	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	—	同
代表祈禱		司会者	
感謝の賛美	新聖歌206「飼い主わが主よ」	—	同
聖書朗読	『ヨシュア記』6章1-21節(旧約376頁)	司会者	
黙想		—	同
メッセージ	「神のやり方に従う」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌384「主よ御手もて」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱		横堀 正美兄	
諸案内	(来信・集会案内)	司会者	
諸報告	(来会者紹介・報告・暗唱聖句)	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌60「天地こそぞりて」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り		近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
司集	会：伊東 一馬兄 会：長谷川睦子姉 山岸あけみ姉	映像・音響：片山 健司兄 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：片山 初子姉 ※掃除当番は右表参照

説教メモ

1. エリコの戦いは、自分の熱意や経験によるのではなく、神のやり方に従うことを通しての圧倒的勝利を教える
2. 信仰とは「求めているものはすでに手にしている」と信じること。(6:2、参照ヨハ16:33、ガラ5:24、創15:6)
3. 神のやり方は、この世から見て愚か。しかし神は「愚かさ」を通して世を救われる。決して恥じる必要はない

先週の暗唱聖句

「強くあれ。雄々しくあれ。恐れてはならない。おののいてはならない。あなたが行くところどこでも、あなたの神、主があなたとともにおられるのだから」  
(『ヨシュア記』1章9節)

今週の暗唱聖句

「信仰によって、人々が七日間エリコの周囲を回ると、その城壁は崩れ落ちました」  
(『ヘブル人への手紙』11章30節)

牧師のサイン ( )

個人、団体からの来信

2018年10月14日

新潟福音放送協力会より、会計報告ほか／  
宣教区の国外宣教委員会より、諸連絡／亀田キリスト教会より、領収証と「オアシスだより」／  
北新潟キリスト教会より、秋の文化展示会&バザーのご案内

先週の集会出席者数

10/7(日)	教会学校	幼児男子- 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計- 成人男性-	幼児女子1 小学女子1 中学女子- 高校女子- 女児計2 成人女性2
	第一礼拝	男3 女3	※月に一回、書道教室を開催
	聖餐礼拝 (子ども)	男14 女23	10/8(月・祝) 月曜家庭集会 (休会)
		男児2 女児5	10/10(水) ネヘミヤ祈禱会 男6 女6
※夕拝は都合により休会		10/12(金) 金曜祈禱会 男- 女4	
		10/13(土) シャベリ場タピタ	男1 女4

諸集会のご案内

書道教室	10/15(月)午前9:30	『ヤコブの手紙』1章12、19節	書の指導：藤田美保姉
月曜家庭集会	10/15(月)午後8:00	山崎岩雄兄宅	
救禱会	10/17(水)午後7:30	教会堂	司会：横堀 正美兄
シャベリ場タピタ	10/19(金)午後1:30	渡邊 智子姉宅	問合せ先：渡邊 智子姉
金曜夜	10/19(金)午後7:00より	有志にてバザー準備	

10/21(日) 聖霊降臨節第23週

第一礼拝および教会学校は、特別礼拝に合流

奉仕者祈り会 午前9:45			
特別礼拝 午前10:00	司会：片山 勝三兄 集会：山岸あけみ姉 横堀 信子姉	映像・賛美：賛美チーム他 説教の録音：山崎 敬典兄 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：渡邊 智子姉 ※掃除当番は下表参照
教会学校奉仕	10/7[近牧師] 10/14[片山姉] 10/21[特別礼拝合流] 10/28[佐藤兄]		
掃除当番順	10/7[初子姉] 10/14[小林姉] 10/21[小山姉] 10/28[笹川姉]		
主日の予定	バザー 正午～午後3:00		
夕拝 午後7:30	司会：近伸之牧師 説教	『ヨハネの手紙第一』1章5-10節	

報告

1. 礼拝の感謝

主日礼拝の恵みを感謝します。いただいたみことばの恵みをかみしめて一週間を歩みましょう。この後は昼食をいただき、バザーの諸準備を進めます。ご協力をよろしくお願いいたします。

2. 先週の来会者

10月7日(日)聖餐礼拝に、西カトリオ優琴さん(敬和高3年)、大池雄介兄、大池るみ子姉、飛澤良治兄、飛澤いずみ姉、飛澤琴美姉が出席されました。

3.

ある国に欲ばりの肉屋さんがいました。そこに一人の賢い婦人が夕暮れどきニワトリを買いに来ました。肉屋さんの冷蔵庫にはニワトリが一羽しか残っていませんでした。そのご婦人が言いました。「これ、いくらですの」「ハイお安くして3ドルです」「もう少し大きめのないかしら」

肉屋さんは、その一羽のニワトリを冷蔵庫に入れるふりをして、同じそのニワトリを出して、「はい、これ4ドルですが」。するとそのご婦人、「じゃ、前のと二つちょうだい」。

ないソデはふれぬと言いますが、この欲ばりの肉屋さん、さぞ困ったことでしょう。何事につけてもないのにあるふりをしたりすると、あとでゆきづまることになりそうです。

ところで、聖書の一番最後の書、ヨハネ黙示録に、イエス様がラオデキア教会にあてた手紙の中で、次のように言っておられるところがあります。「あなたは、自分は富んでいる、豊かになった、乏しいものは何もないと言って、実は自分がみじめで、衰れて、貧しくて、盲目で、裸の者であることを知らない」(3・17)

なにか現代の日本人、私たちのことを言われているような気がしないでしょうか。病気で、相当進んでいるのに自覚症状がないというのはとても危険なことであるように、自分の心の状態のみじめさがわからないでいることほど、みじめなことはないだろうと思

ます。またほんとうは何の持ち合わせもないのにあるふりをしてつくろってみても、さっきの欲ばりの肉屋さんではありませんが、いつかはゆきづまるにちがいありません。

私たちが、自分自身を教養があるつもり、人格者のつもり、社会的な地位等があるつもりでいても、実は、愛のない、清さのない、善を行なう力のない弱い自分、良いものはまさにゼロであると認めることは、たしかに勇気を必要とします。しかし、大伝道者パウロが、自らの弱さに呻吟(しんぎん)していた時に、「わたしの力(キリストの力)は弱さのうちに完全に現われる」のだと語りかけられたように、偉大な神の力と恵みとは、そのゼロ意識と弱さの意識との中こそ、体験することができるということなのです。

聖書でいうまことの神は「死者を生きし、無いものを有るもののようにお呼びになる方」(ローマ4・17)です。なんにもないところから万物を創造された神です。ですから死人をも生かすことができますし、罪人をも義人につくりかえることがおできになり、罪以外にも、なんの善もないゼロの状態の私たちの中にも、愛、喜び、聖さなどを生み出してくださいる神なのです。そのためにこそ、御子は十字架において罪の始末をしてくださったのですし、新しいいのちの誕生の証として、その御子を甦らせたのです。



錦木や鳥語いよいよ滑らかに  
福永耕二

錦木(にしきぎ; 俳句の世界では錦木紅葉とも言う)は、ニシキギ科の落葉低木で、紅葉が際立って美しいので秋の季語とされる。山野に自生し、枝にコルク質の翼(よく)が発達するのが特徴だが、枝に翼のないものをコマユミというそう。



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中  
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



とまりぶんぞう  
10/20(土)「戦後の沖縄に福音を」渡真利文三さん

沖縄県沖縄市にある胡屋バプテスト教会の名誉牧師・渡真利文三さんは、宮古島出身で、現在92歳。戦後、小学校の教師として沖縄本島に渡り、そこで変わり果てた沖縄の姿を見ました。また、同じ頃にキリスト教信仰を持ち、沖縄にキリストの福音が必要と考えた渡真利さんはキリスト教会の牧師になりました。今も精力的にキリストの愛を語り続けている渡真利さんにお話を伺います。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata  
BEGin。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

2018年度教会目標 「弟子の覚悟をもって」

「自分の十字架を負ってわたしについて来ない者は、わたしの弟子になることはできません」

(『ルカの福音書』14章27節)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区  
豊栄キリスト教会(牧師 近伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL:025-387-4934 FAX:025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: [info@toyosakakyokai.net](mailto:info@toyosakakyokai.net)

ブログ: <http://www.toyosakakyokai.sblo.jp>

